



白井中図書館だより

第3号

令和7年10月7日発行
白井中学校図書室

空が高く澄み渡り、金木犀の甘い香りが秋の訪れを感じさせてくれます。ようやく過ごしやすい季節となりました。さあ、「読書の秋」到来です。普段、あまり本を読まない人も、秋の夜長は本を手にとってみてはどうでしょう？

2025年度 前期 読書ランキング (2025/4/14~9/30)

☆ 前期最も多く図書室の本を借いた各学年の3名

【1年生】

1位 M.Uさん/93冊

2位 M.Hさん/44冊

3位 A.Sさん/28冊

【2年生】

1位 M.Kさん/27冊

2位 H.Mさん/15冊

3位 K.Iさん/10冊

【3年生】

1位 A.Uさん/53冊

2位 S.Sさん/52冊

3位 M.Kさん/31冊

☆ クラス別貸出冊数

1-A	1-B	2-A	2-B	3-A	3-B
229冊	306冊	28冊	62冊	188冊	103冊

全校の前期の貸出数は **916冊**でした。

今年度は、学習委員会の呼びかけの成果もあって貸出冊数が昨年度を大幅に上回りました。昼休みの図書室は賑やかで活気があります。後期も多くのみなさんに利用してもらえるように環境を整えて来室をお待ちしています。後期の学習委員さん、よろしくお願いします！

～ベトナム戦争を知って平和について考えよう～

「ぼくのお父さんはドクちゃん」

文 こじま えみこ 絵 えはら みほこ



ベトナム戦争でまかれた枯葉剤の影響で、下半身がくっついた状態で生まれてきたベトさんとドクさん。奇跡的に助かった2人の成長、ベトさんの死、ドクさんのその後の活動をドクさんの息子が語ります。戦争の恐ろしさや平和の尊さについて考えながら読んでもらいたい1冊です。

おすすめの1冊



「女の国会」 新川帆立 著 幻冬舎

政界という男社会でトップを目指す女性たちが奮闘する物語。知られざる国会の実情が生々しくリアルに描かれていて読みごたえがあります。国会のマドンナ「お嬢」の突然の死の真相を巡って繰り広げられる政界ミステリー。

☆裏面に新着本のお知らせがあります。